

鉛蓄電池延命パルステクノロジー

【開発の経緯】 鉛蓄電池用のパルステクノロジー装置は、容量維持・延命効果を目的として NASA の技術をもって開発されました。サイクル使用目的の蓄電池は常に深放電を繰り返しています。そのため硫酸鉛の生成等で脱落や短絡が発生し、バッテリーの寿命を短くしています。パルステクノロジー装置を装着することにより、バッテリーをベストの状態に保ち、アクシデントを防ぎます。ただし、一度物理的損傷を受けたバッテリーの回復は困難なので、新品時からなるべく早い段階での装着をおすすめします。

★パルステクノロジー → 高周波微細パルス電流により鉛バッテリーの硫酸鉛 (PbSO₄)・酸化鉛 (PbO) を最適化し、正電極活物質の保持およびサルフェーションの防止によりバッテリー寿命を延長させる技術

■■パルステクノロジー装置装着による効果■■

(パルステクノロジー装置により、次の効果が期待できます。)

- ・バッテリー寿命の延長
- ・バッテリー容量、稼働時間の回復および維持
- ・充電時間の短縮

【鉛蓄電池の劣化要因について】 鉛蓄電池の劣化要因は、次のように大別できます。

- ① 正極版における格子の腐食（格子の伸び、やせ）その原因は酸化鉛被膜
- ② 負極板などのサルフェーション（硫酸鉛の結晶化）

上記の要因により、内部抵抗の増大→容量低下などの劣化が進行します。

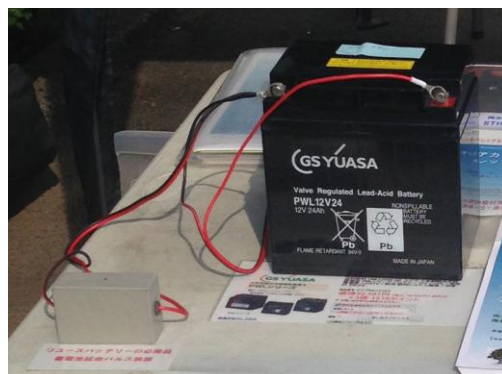
【パルステクノロジーの働き】 パルステクノロジーの高周波微細パルス電流が有効に作用します。

「イオン交換（化学反応）を容易にします」 →①サルフェーションの溶解（充電時） ②電導性の低い酸化鉛被膜層の減少、被膜電導性の復活および維持（正極）

■■装着方法■■

本体から出ている黒のコードを（-）極、赤のコードを（+）極に接続します。（並列に）装着しながら使用します。

並列に蓄電池を組んでいる場合、並列の元（集合部分）に装着するか、どれか一つの列に装着してください。効果は全体に及びます。



鉛蓄電池パルス延命装置

- ・パルス出力（鋸波）：2A（最大）
- ・パルス周波数：5～10kHz
- 仕様は予告なく変更する場合があります。

24V仕様のパルス延命装置は24V以下の鉛蓄電池に、48V仕様のパルス延命装置は48V以下の鉛蓄電池にお使いください。